

稲荷木小だより



学校だより 第9号
令和2年1月6日
市川市立稲荷木小学校
校長 島田 勉

【1月 行事予定】

日	曜	校内行事	日	曜	校内行事
1	水	元日	17	金	・6年図画工作 「クラフト彫刻刀指導」 ・3年 まなびくらぶ 14:45~15:45
2	木				
3	金				
4	土				
5	日				
6	月	・3校時日課 児童下校 12:00 ・冬休み明けの会 8:25~8:40	18	土	
7	火	・3校時日課 児童下校 12:00 ・登校指導① 7:45~8:05 ・身体計測1~3年			
8	水	・平常日課 給食開始 ・資源回収 ・登校指導② 7:45~8:05 ・身体計測4~6年 ・定例研 4校時日課 13:30下校	20	月	・ALTティーン先生来校 5,6年外国語 ・校内書き初め大会 4年,6年
9	木	・登校指導③ 7:45~8:05 ・6年図画工作 「クラフト彫刻刀指導」 ・4年 まなびくらぶ 15:30~16:30	21	火	・なしの実 ・百人一首大会(高学年)図書室 昼休み ・パクパクデー
			22	水	・資源回収 ・校内書き初め大会 3年,5年 ・クラブ ・3年クラブ見学 14:40~15:25
10	金	・3年 まなびくらぶ 15:30~16:30	23	木	4年 まなびくらぶ 15:30~16:30
			24	金	・百人一首(低学年)図書室 業間休み ・3年 まなびくらぶ 14:45~15:45
11	土	・PTA運営委員会 9:30 ランチルーム	25	土	
12	日		26	日	
13	月	成人の日	27	月	・校内書き初め展(~2/21) ・3年「消防署見学」(雨天時1/28)
14	火	・なしの実・きこえの教室懇談会 ・5年つくし幼稚園交流			
15	水	・委員会活動 14:45~15:25	28	火	・なしの実 ・百人一首大会(中学年)図書室、昼休み ・1年「稲荷木保育園との昔遊び交流」 10:00~11:00 ・5年 ソフィア幼稚園との交流
16	木	・5年「校外学習」千葉製鉄所 ・6年「職場体験」 ・給食試食会 ・4年まなびくらぶ 15:30~16:30	29	水	
			30	木	・6年校外学習 国会議事堂等 ・4年 まなびくらぶ 15:30~16:30
			31	金	・5年「お琴教室」 ・3年 まなびくらぶ 14:45~15:45

新年、あけましておめでとうございます。本年も本校の教育活動に際しまして、ご支援とご協力をお願いいたします。

1月は「行く月」、2月は「逃げる月」、3月は「去る月」と言われ、あっという間に時間が過ぎていきます。この1年間の学習や生活規律のまとめと次年度への準備をしっかりと指導してまいります。

長い休みで生活リズムが戻るまで時間がかかるお子さん多いと思います。「早寝、早起き、朝ごはん」を合言葉に、少しずつできたことを褒めながら生活リズムの調整をお願いします。また、お子さんの健やかな成長のために、必要なことを短くまとめましたので、参考にさせていただきたいと思ひます

- ① 自然と生活リズムが整う。
- ② 朝食をしっかりと食べる時間があるので脳が活性化する。
- ③ 朝食をしっかりと食べることでお腹もすっきりする。
- ④ 心にゆとりが生まれる。
- ⑤ 朝の時間を趣味に生かせる。
- ⑥ 早寝することで肌の調子が良くなる

きこえの教室お楽しみ会

12月11(水)きこえの教室では、恒例の「年末お楽しみ会」を開きました。市内の各小学校からきこえの教室に通っている児童にとっては、待ちに待った日でもあります。

お楽しみ会は、各児童が役割分担をして自主的に進められ、児童一人一人がそれぞれの発表のために、限られた時間の中で練習に取り組みました。保護者の皆様も役割分担をしながら、準備等を進めてきました。

お楽しみ会では、サンタクロースとトナカイが教室を訪れました。児童はそれぞれ自分の名前を言ってプレゼントをもらおうと、しっかりとお礼を言うことができました。また、トナカイが児童一人一人のいいところを伝えると、児童や保護者の皆さんも笑顔になり、今年も和やかな会となりました。



学校保健委員会

12月12日(木)本校体育館において学校保健委員会の発表を行いました。本年度のテーマは、「ゲーム脳」や「けがの防止」です。「ゲーム脳」では、長時間テレビゲームをすることが習慣化すると、人間らしさや、理性、道徳心、羞恥心といった働きが低下していくということを、資料を提示したり演じたりして、発表をしました。また、「けがの予防」では、休み時間に起こるけがの原因をレポートふうにとりまとめて発表しました。

どちらのテーマも、本校の児童が抱えている課題です。テレビゲームの習慣化に関わる児童アンケートを実施したところ、4年以上になると、テレビゲーム等が習慣化する傾向にあります。また、校内のけがの原因では、自分の不注意によるけががほとんどでした。今回の発表をきっかけに、児童が日常生活の中でいかしてくれることを願っています。

学校管理医の斎藤先生からは、発表の講評をいただきました。また、生活習慣を改善することは健康な体づくりにとても大切であることをご指導いただきました。





5年：稲荷木保育園との交流

5年生は、12月17日(火)は稲荷木保育園と交流会を行いました。園児の皆さんは、4月から新入生となり、現5年生と兄弟学年となります。

園児の皆さんはとても元気がよく、手をつないだり追いかけっこをしたりして、楽しいひと時を過ごしたようです。5年生児童は、園児にけがをさせないように気をつかったり、声かけをしたりしていました。

交流会をきっかけに、園児の皆さんが小学校生活を円滑に送れるように、5年生児童は皆さんが入学することを楽しみに待っています。

1年：地域の方との昔遊び

1年生は12月18日(水)稲荷木自治会の皆さんと昔の遊びを体験しました。あやとり、コマ回し、お手玉、けん玉など、時間を忘れるほど熱中していました。また、数回の練習ですぐにできる児童もいれば、何度も失敗をしながらやっとできる児童など様々でした。自治会の皆様の温かい言葉がけで、児童は昔遊びだけでなく人と人の関わり方も学びました。地域の皆様、ご多用の中ご指導いただきありがとうございます。



管弦楽フェスティバル

12月26日(木)本校吹奏楽部は、市川市文化会館で開催された管弦楽フェスティバルに参加しました。中学生の演奏は、力強くリズムカルな演奏で会場は盛り上がりました。稲荷木小学校は、10月の音楽会で演奏した時よりも演奏が上手になり、聴く人の心を感動させてくれたように思います。

保護者の皆様には、夕方下校見守り等の部活運営にご協力いただきありがとうございます。



家庭学習 文科省より

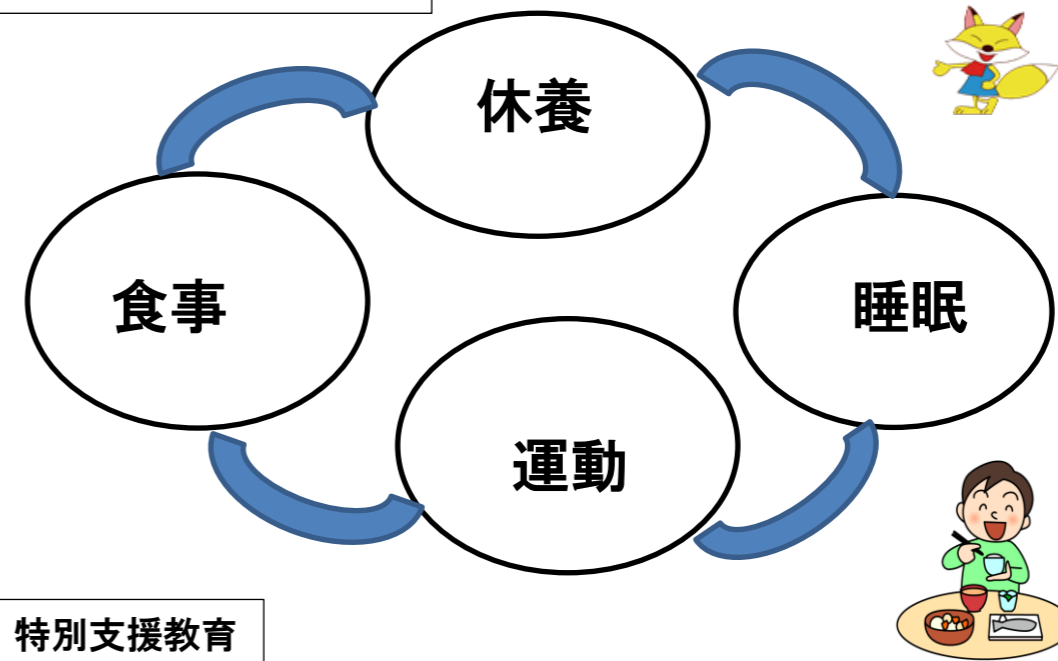
家庭学習の7つのポイント

- ①きまった時間に、決まった場所で、毎日コツコツやる
- ②集中する(テレビを見ながら、おやつを食べながらなど「ながら勉強」をしない)
- ③鉛筆を削り、用意をきちんとして始める
- ④正しい姿勢できちんと机にすわる
- ⑤鉛筆は正しい持ち方で、ていねいに書く
- ⑥わからないときは教科書を見たり、調べたりする
- ⑦習慣化するまでは、家の人に見てもらおう

やる気を育てる7つのポイント

- ①大きくほめよう 小さな成長
- ②朝食で 体も頭も 元気にスタート
- ③テレビより 家庭の対話 スイッチオン!!
- ④太陽のリズムに合った 一日の生活
- ⑤「〇〇しなさい」で動く子より自分で考え 行動する子
- ⑥「ありがとう」の言葉で 心のキャッチボール
- ⑦努力する親の姿が 子どもの手本

生きるために必要なこと……



○ 熟睡すると成長ホルモンが十分にでて、身体と心の疲れをとってくれます。

○ 適度な運動をすると血行がよくなるうえ、気分もかるくしてくれます。

特別支援教育

特殊教育から特別支援教育という名称に変わり10年以上が経ちます。障害があるなしにかかわらず共生社会を目指す中で、互いの立場を尊重しあうことが特別支援教育の理念です。

例えば、視力が弱い人は眼鏡やコンタクトレンズをつけて日常生活を補うように、特別支援教育も、一人一人の児童の特性に応じて支援していくこととなります。本校では、教室の黒板上には最低限の掲示物に留めたり、本棚にカーテンをつけたりして、学習指導にかかわる支援環境を整えています。他にも、時間の経過を可視化できるタイマーを掲示しています。

日頃、各教室で学習に取り組んでいる児童の様子をみていると、体験学習では解決できない細かな配慮や支援が必要だということを感じます。例えば、算数が苦手な児童には、少人数指導で学習内容をわかりやすくゆっくり進める支援を行い、学習意欲を育てています。また、学習の基礎となる「読む力」で躓く児童への支援として、国語科の教科指導と関連付けて、読書や音読、調べ学習を取り入れて「読む力」の支援に取り組んでいます。しかし、テレビゲーム等の利用時間が増えたり活字離れが進んだりして、「読む力」が年々低下していることも事実です。

「読む力」が弱い児童の特徴としては、パニックや暴力のような「行動上の問題」として表れにくい傾向があります。読めなくても書けなくても誰にも迷惑をかけることがないのですが、読めなければ全ての学習活動に困難をきたすこととなります。「読む力」は生きていく上で大切な力の一つと言えます。

発達上の課題は児童一人一人ちがいますが、保護者の皆様と共通理解を図りながら、合理的配慮を進めてまいります。なお、本校では、お子さんの発達に関わるご相談を随時受け付けています。また、必要に応じてカウンセラーのご紹介もいたします。お気軽にご相談ください。(連絡先：担任→校長)